

# 農業技術 プリズム

全国的な問題であるトラックドライバー不足は、長距離トラック便数の減少や運賃の上昇につながる可能性があります。

青果物は、大都市に近い産地からはパレット輸送（木製やプラスチック製）が一般的ですが、九州などから長距離輸送する場合は大半がばら積みで、選果場での積み込みも卸売市場などの荷降ろしもドライバーが手作業で行うため重労働となっています。パレットを使用していない理由は、産地と消費地が遠いことや、市場間転送で多数のパレットが行方不明になることなどにより、パレット輸送がコスト高となるためです。

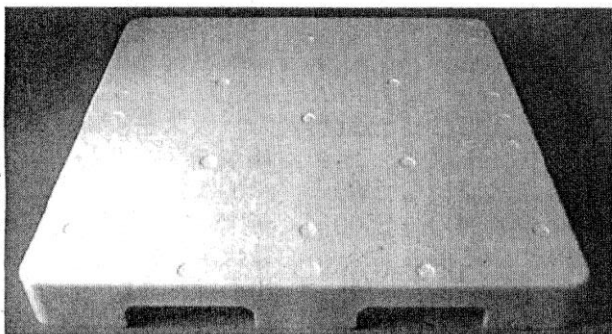
そこで県、全農県本部、企業との共同研究で、ワンウェイ使用

（片道一回で使い切り）の軽量・安価な発泡スチロール製パレットを開発しました。一般的なパレットよりも安く、1枚当たり800g積載できる強度があり、時保管が不要となる上、荷降ろし時間短縮でトラックの待機時間が短縮し混雑緩和にもつながります。これらの効果によって本県の青果物輸送の円滑化・安定化が期待できます。また、軽量で湿気に強く衛生的なので輸送用途としても防疫や輸送コストの面で優位性があります。

## 使い切りパレット開発

### 軽量・安価・強度あり 青果物輸送を円滑化

（農林技術開発センター  
研究企画部門研究企画室  
土井謙児）



開発したパレット

ります。

これが普及すればトラックドライバーの重労働からの解放、拘束時間の短縮が期待できます。卸売市場ではパレットの一